

回覧

かわごえ環境推進員協議会 令和5年2月25日 №23

環境推進員だより

発行責任者：大塚 淳

編集責任者：松本 幸士

川越市市制施行 100 周年記念 環境美化活動

～令和4年11月12日実施～

川越市市制施行 100 周年を記念して、「クリーンなまち川越」の形成を図るため、かわごえ環境推進員協議会理事により、「環境美化活動実施中」などの、のぼり旗を掲げながら、歩道上等にポイ捨てされたごみを収集しました。

川越駅周辺



かわごえ環境推進員協議会理事34名が参加しました。

当時は、彩の国「新しい生活様式」における地域清掃活動10のポイントを踏まえながら、マスク着用、手指消毒、検温等を行い、感染症対策を講じながら環境美化活動を実施しました。

彩の国「新しい生活様式」における地域清掃活動10のポイント

- 1 清掃日時や場所を分散させ、密集を避ける。
 - 2 一緒に活動するメンバーと十分な距離（2メートル以上）を確保する。
 - 6 なるべくトングを使用し、ごみに直接触れない。
 - 9 活動終了後はうがい・手洗いや手指の消毒を徹底する
- 上記は一部抜粋です。詳しくはHPへ



詳しくはHPへ



蔵造りの町並み周辺



ポイ捨てされた可燃ごみ、びん、かんを合計20.45kg収集しました。

かわごえ環境推進員協議会 大塚 会長 挨拶

環境推進員の皆様に支えられまして会長として6期目を迎えさせていただきます大塚です。会長という大役に身の引き締まる思いです。引き続き宜しくお願ひ致します。



さて、昨年は市制施行100周年の記念の年であり、様々な催しが開催されました。この時期にあわせて、私たち協議会理事も細心の新型コロナウイルスへの感染予防を心がけながら、川越駅及び蔵造りの町並み周辺において、環境美化活動を実施しました。

当協議会では、活動方針の一つとして「地域の環境美化活動の推進及び啓発」を掲げております、皆様一人ひとりのご自宅周辺の清掃活動が、地域、更には市全体の環境美化につながるものと考えております。

環境推進員の皆様には、ごみ問題や環境に対するより一層の啓発活動をお願いするとともに、市民の皆様には、地域の環境推進員に対するご理解とご協力をいただけますようお願い致します。

◆◆◆ 役員の紹介（令和4年度）◆◆◆

会長 大塚 淳（第2支部 元町2丁目自治会）	幹事 吉田 文雄（名細支部 上戸自治会）
副会長 白田 正至（第7支部 仙波町2丁目自治会）	会計 丹野 俊明（第11支部 新宿町3丁目自治会）
〃 小田島 隆（南古谷支部 あゆみ自治会）	〃 石井 辰男（高階支部 寺尾第2自治会）
〃 松本 幸士（大東支部 寿町1丁目自治会）	監事 島田 友之（第4支部 久保町自治会）
幹事 田中 肇（芳野支部 石田本郷新田自治会）	〃 大澤 三郎（川鶴支部 川鶴自治会）
〃 後藤 達夫（霞ヶ関北支部 霞ヶ関北自治会）	よろしくお願ひいたします。

かわごえ環境推進員活動内容

かわごえ環境推進員は、廃棄物の減量・資源化の推進、廃棄物の適正処理及び地域の環境美化活動等を地域のリーダーとして行うことにより、循環型地域社会の形成と住みよい魅力ある地域づくりを推進します。

①ごみの減量化・資源化の推進及び
啓発に関すること

②ごみの分別の指導及び
啓発に関すること

③資源の集団回収に関すること

④地域の環境美化活動の推進及び
啓発に関すること



【川越市市制施行100周年記念 環境美化活動実施後の環境推進員】